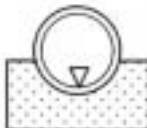

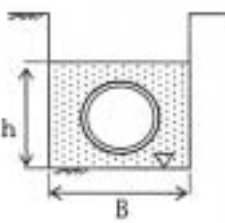
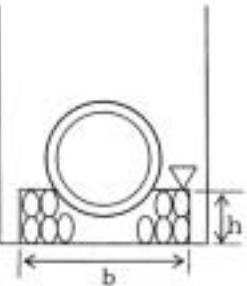


出来形管理基準及び規格値 第12編 下水道編

: 出来形管理図表を作成する。
 : 設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理


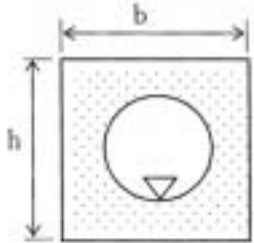
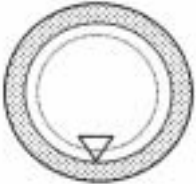
単位：mm

編	章	節	条	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
下水道	1 管路	3 管きょ工(開削)	4 管布設工	管布設 (自然流下管)	基準高	±25	基準高、中心線の変位(水平)は、マンホール間の中央部及び両端部を測定する。		
					中心線の変位(水平)	±25			
					延長 ℓ	- ℓ / 500 かつ - 200	延長 ℓ はマンホール間を測定する。		
					総延長 L	- 200			
下水道	1 管路	3 管きょ工(開削)	4 管布設工	圧送管	基準高	±25	施工延長 20m毎、又は測点毎に測定する。		
					中心線の変位(水平)	±25			
					総延長 L	- 200			
下水道	1 管路	3 管きょ工(開削)	5 管基礎工	砂基礎	幅 B	- 50	施工延長 40m(測点間隔 25mの場合は 50m)につき1箇所、延長 40m(又は 50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所		
					厚さ h	- 30			
下水道	1 管路	3 管きょ工(開削)	5 管基礎工	碎石基礎	幅 b	- 50	施工延長 40m(測点間隔 25mの場合は 50m)につき1箇所、延長 40m(又は 50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所		
					厚さ h	- 30			

出来形管理基準及び規格値 第12編 下水道編

: 出来形管理図表を作成する。
 : 設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

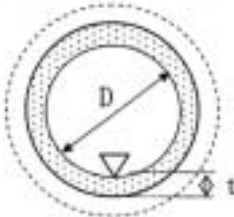
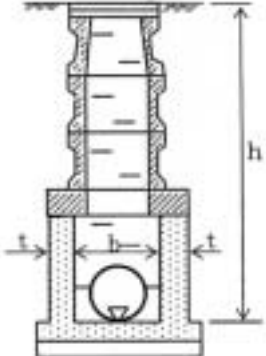
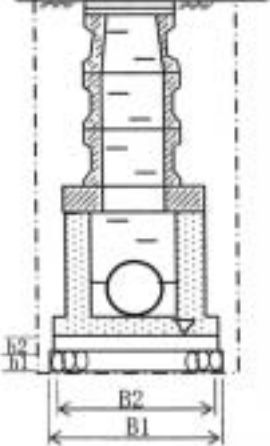
単位：mm

編	章	節	条	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
下水道	1 管路	4 5	3 推進工	推進工	基準高	±50	基準高、中心線の変位（水平）は、推進管1本ごとに1箇所測定する。 また、掘進中の蛇行状況、推進力等をまとめる。 延長ℓはマンホール間を測定する。		
					中心線の変位（水平）	±50			
					延長 ℓ	- ℓ / 500 かつ - 200			
					総延長 L	- 200			
下水道	1 管路	4 5	4 立坑内管布設工	空伏工	基準高	±50	1施工箇所ごとに測定する。		
					幅 b	- 30			
					高さ h	- 30			
					中心のずれ	±50			
					延長	- 50			
下水道	1 管路	6	3 一次覆工	掘進工	基準高	±50	基準高、中心線の変位（水平）は、セグメント5リングにつき1箇所測定する。 延長ℓはマンホール間を測定する。		
					中心線の変位（水平）	±100			
					延長 ℓ	- ℓ / 500 かつ - 200			
					総延長 L	- 200			

出来形管理基準及び規格値 第12編 下水道編

: 出来形管理図表を作成する。
 : 設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

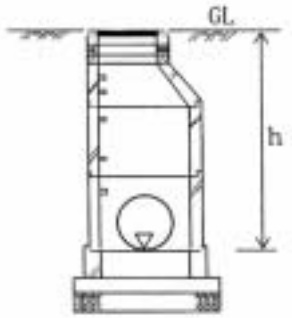
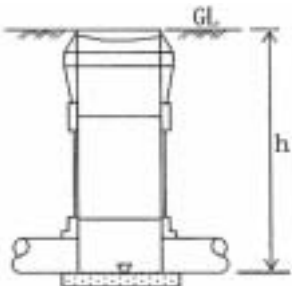
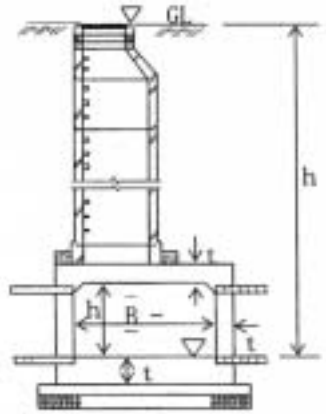
単位：mm

編	章	節	条	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
下水道	1 管路	6 管きよ工(シールド)	4 二次覆工	二次覆工	基準高	±50	基準高、中心線の変位(水平)は、施工延長40mにつき1箇所測定する。		
					中心線の変位(水平)	±50			
					二次覆工厚 t	-20	二次覆工厚は、1打設につき端面で上下左右4点を測定する。		
					仕上がり内径 D	±20	仕上がり内径は、施工延長40mにつき1箇所測定する。		
					勾配	±20%			
					延長 ℓ	- ℓ / 500 かつ - 200	延長 ℓ はマンホール間を測定する。		
					総延長 L	- 200			
下水道	1 管路	7 マンホール工	3 標準マンホール工	標準マンホール工	基準高	±25	1施工箇所ごとに測定する。		
					幅 b (内法)	-20			
					厚壁 t	-10			
					高さ h	-20			
下水道	1 管路	7 マンホール工	3 標準マンホール工	マンホール基礎工	基準高	±30	1施工箇所ごとに測定する。		
					基礎工幅 B1	-50			
					基礎工高 h1	-30			
					コンクリート工幅 B2	-30			
					コンクリート工高 h2	-10			

出来形管理基準及び規格値 第12編 下水道編

: 出来形管理図表を作成する。
 : 設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

編	章	節	条	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
下水道	1 管路	7 マンホール工	4 組立マンホール工	組立マンホール工	基準高	±25	1 施工箇所ごとに測定する。		
					高さ h	-20			
下水道	1 管路	7 マンホール工	5 小型マンホール工	小型マンホール工	基準高	±25	1 施工箇所ごとに測定する。		
					高さ h	-20			
下水道	1 管路	8 特殊マンホール工	4 躯体工	現場打ち特殊人孔	基準高	±25	1 施工箇所ごとに測定する。		
					幅 B	-20			
					高さ h	-20			
					壁厚 t	-10			